

17

M A Y・月

未来のための専門性

□マ 16:23 私と全教会との家主であるガイオも、あなたがたによるしくとっています。市の収入役であるエラストと兄弟クワルトもよろしくとっています。

新 384 番 わが歩む道に (旧 434 番 すくぬしイエスと)

- 聖句暗唱 _ 伝 12:1
- 聖書通読 _ ヨシ 1~2 章

専門家であるほど、深刻な霊的問題があります。薬に頼るのはもちろんのこと、日常生活が不可能な人もいます。より深刻なのは、ほとんどは成功した人々であるために、この問題を全く表に出さないで普通の生活をしているということです。優れた人であるほどよく隠します。このような世の中で、神様は私たちに未来のための専門性を語られました。どんな専門性でしょうか。

1. 初代教会の少数があらかじめ見たこと、コンセプト 流れ

専門家はマルコの屋上の間の契約を握って、ここで人生全体の流れを見るコンセプトを専門性として握らなければなりません。そうすると、神様が願われる時刻表に教会と産業現場があるようになり、3000 人の弟子が起きた初代教会の働きを見るようになるでしょう。使 2:41 ~ 42 さらに、患難を通して起こったまことの宣教の始まり 11:19 ~ 30 と祈りによって起こる時空間を超越すること 12:1 ~ 25 も体験するようになるでしょう。

2. 次世代と未来を生かすコンテンツ 内容

私たちの専門性がただ福音のために、神様の時刻表に用いられるように祈らなければなりません。神様がくださった裏面契約を見なければなりません。□マ 16:1 ~ 23 同時に福音にあって、より謙虚になれば私だけができる答えが出てきます。そうすると、サタンがひざまづくようになって世界の始まる前から隠された時刻表が見えます。これが私たちの内容になるでしょう。

どの現場でも問題はあります。答えはいつも契約 [□] です。答えがあれば方法を知ってあらかじめ味わって [▽] 生活の中で夢 [◇] が出ます。また、みことばが成就されます。 [†] 私たちの技能はキリストの旗を差すために用いられます。 [†]

契約の祈り

神様、私たちにくださったことを逃さないように霊的な力を与えてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

「われらの使命は」

新 435 番 われらの使命は
/ 旧 492 番 この世のたびじに

※ 記事には 1 番の歌詞が引用されていますが、著作権の関係により、PDF 版は掲載を省略いたします。お手持ちの讃美歌をご覧ください。

今日も私は変わらず
その場でただ福音のために
私の専門性を用いられ
世の終わりまで同行される
イエス・キリストを黙想します。

伝道者は 何をあらかじめ成就したのか

使 1:3 これらのことが一段落すると、パウロは御霊の示しにより、マケドニアとアカヤを通ったあとでエルサレムに行くことにした。そして、「私はそこに行ってから、ローマも見なければならぬ」と言った。

新 331 番 み恵みを受けた今は (旧 375 番 み恵みを身に受ければ)

第 4 次産業革命時代には、精神病に悩まされる人が増えて、貧富の格差がさらに広がる貧困の時代になるでしょう。産業人は、すでに産業競争時代に入りました。私たちは、第 4 次産業革命時代にどのように備えるべきでしょうか。

1. 正しい祈りとみことば成就

すべての考えと心を神様に集中することが定刻祈りです。そうすると、ただ聖霊に満たされ、ミッション 祈りの課題 が出ます。その後、24 時現場集中、25 時、永遠 神の国 の段階に入ります。祈りは、正しいみことばと一緒に行かなければなりません。正しいみことば 使 1:1, 3, 8, 2:1, 14~21 を握って、その背景と流れ、未来を見ることが重要です。

2. 正しい伝道成就

正しい祈りとみことばが教会と一つになるとき、世の中が生かされます。まことの伝道は、神様の絶対計画、絶対時刻表、絶対弟子の流れの中にあります。その証拠のみことば 2:9~11, 11:19~30, 13:38 があります。みことばに記録されたとおり、アンテオケ教会が開かれ、救いを得るように定められた者が信じる働きが起きました。

伝道者が受けた祝福は、世の原理とは異なります。契約を堅く握っていれば初代教会、聖書の Remnant 7 人のように戦わずに勝利して、競争しなくても成功します。神様は必ず成就されるでしょう。

契約の祈り

神様、私たちを救ってください、今日も祈りの奥義、みことば成就の奥義を与えてくださることを感謝します。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

第 4 次産業革命時代を迎えた
私たちの産業と学業、職業は、
現在どのような状態にあるのか
点検してみましょう。

第 4 次産業革命 4IR; Fourth Industrial Revolution

18 世紀の初めの産業革命以来進められてきた第 4 次主要産業時代として、2010 年代から、物理的、デジタルおよび生物学的世界が融合されて、すべての学問・経済・産業などに全般的に衝撃を与える新たな技術領域の登場を意味します。

第 4 次産業革命は、従来の産業革命とは違って、2010 年代に始まったモノのインターネット・人工知能・クラウドコンピューティング・ビッグデータの発達で超接続 hyperconnectivity、超知能 superintelligence、より速い速度 velocity、より多くのデータ処理能力 volume、より広い波及範囲 scope などの特性を持つ「超接続知能革命」として見るができます。

しかし、人工知能の作業は、たいてい雇用の減少、人間とロボット人工知能の共存、個人情報およびプライバシーの保護、遺伝子操作による生命倫理など、様々な課題を持っています。

出処: 経済金融言語 700 選

19

M A Y・水

過越祭の意味

民9:1～14 「イスラエル人は、定められた時に、過越のいけにえをささげよ。あなたがたはこの月の十四日の夕暮れ、その定められた時に、それをささげなければならない。そのすべてのおきてとすべての定めに従って、それをしなければならない。」(2～3)

新265番 主イエス十字架を負い (旧199番 主イエス十字架を負い)

- 聖句暗唱_伝12:1
- 聖書通読_ヨシ5~7章

Q.

サタンは傷を利用して
信徒を
倒そうとしていて、
福音以外のことに
没頭したり、
執着するようにします。

イエス・キリストは十字架での人生の根本問題をすべて解決されました。しかし、その事実を信じないであくせく生きるときが多いです。自分がよく、簡単に傷つけられるポイントを知ることは重要で

す。家庭の雰囲気や成長の背景を調べて霊的に解釈することができるなら、それは証人のコンテンツになるでしょう。

神様は私たちに福音を与えられました。また、私たちを家庭と家系の証人として、職場と教会を生かす証人として呼ばれました。イスラエルの子孫に過越祭の意味を繰り返し確認させられた神様は、今私たちにもその働きをしておられます。なぜでしょうか。

1. 痛い傷に福音を深く刻みなさい

前は紅海でふさがっており、後ろはエジプトの兵士が追ってくる状況に置かれることもあります。つらい荒野生活は終わらないような気がします。心に恨みが生じるために、不平不満の言葉が出て、不信仰の選択をすることで傷はより深くなって固まっていきます。しかし、神様は、このような様々な傷を持っているイスラエルの民に、答えはただ福音しかないということを教えるために、過越祭の事件を体験させました。

2. 福音に根を下ろして体質になる証人

傷がある人は多いです。弱いところ、失敗したこと、痛い経験から福音を握って神様のみこころ見つけ出すなら、傷は土台になります。しかし、傷に陥ると運命に縛られます。したがって、私たちは福音を黙想する時間を持たなければなりません。その時間を通して私のたましいに福音が根を下ろし、体質は神の国を味わうように変わります。

私たちを証人として呼ばれた神様は、どのような環境と状況に置かれても霊的事実を見るように訓練しておられます。今日も私たちは、福音が刻印されて、根を下ろして、体質になる証人の道を行っているということを忘れてはいけません。

契約の祈り

神様、今日、人生の重要な契約をくださったことに感謝します。完全なイエス・キリストに刻印、根、体質となる一日を生きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

20

M A Y・木

雲の柱と火の柱で導かれる神様

民9:15～23 彼らは主の命令によって宿営し、主の命令によって旅立った。彼らはモーセを通して示された主の命令によって、主の戒めを守った。(23)

新539番 主イエスの前に出て (旧483番 主イエスのまえに出て)

- 聖句暗唱_ピリ1:6
- 聖書通読_ヨシ8~10章

Q.

福音のいやし、
心のいやしとは
何ですか

福音が刻印されてみことばの根が下ろされれば、24時の生活の中で神様のみことばを思い出し、すべてのことを神様がくださった答えとして解釈するようになります。

危機に遭えば避けようとするのが人間の本能です。しかし日常生活で祈りが成り立つ人は、危機の中でも平安に祈ることができます。

環境を超えて平安を味わい、神様がともにおられることを味わうのが、いやされた人の姿です。

イスラエルの荒野は昼は高温で暑く、夜は気温が低下するのでとても寒い気候でした。神様は雲が幕屋の上にとどまるならイスラエルの民の陣営に留まるようにし、雲が上れば旅立つようにと言われました。神様は今でも神の子どもに特別な力で保護して導いておられます。いったい、その保護は私にどのように現れるのでしょうか。

1. すべての問題を持って行くべきところ

人々は自分の力で解決できると錯覚して、これくらい努力したので回復するだろうと誤解します。しかし、神様はただ神様だけを見上げることを願っておられます。いくら深刻で苦しい問題であっても、神様に持って行けば神様が保護してくださることを確認できます。

2. 問題を通して悟るように願われること

ただ神様だけを見上げれば、みことばが私に成就し始めます。神様が私を通してなされることを見つけるようになります。そのミッションを見つけることが神様の願いです。

今、私に必要なことは光であるイエス・キリストが私のたましいに刻印される時間、みことばが考えと心に深く根を下ろす時間、神様に集中する体質になる祈りの時間です。

契約の祈り

雲の柱と火の柱で導かれる神様に感謝します。神様がくださる特別な恵みを味わう一日になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

21

M A Y・金

福音を握った人の秘密の武器

創 39:1～6 主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家にいた。彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすることすべてを成功させてくださるのを見た。(2～3)

新 370 番 主にすぎるわれに (旧 455 番 主にすぎるわれに)

- 聖句暗唱_ピリ 1:6
- 聖書通読_ヨシ 11-12 章

Remnant ヨセフは、神様が与えてくださった秘密の武器を握っていました。その武器でポティファルの畑と監獄、そして総理として公務を遂行して現場を生かしました。私たちがどんなことをしても、どのような現場にいても、この秘密の武器を活用するならば隠れた問題を解決して、すべてを生かすことができます。どのような奥義が入っている武器なのでしょう。

1. 福音を味わう祈り

私たちが福音を味わう祈りができるなら、福音に隠された世の中を変える力は私のものになります。福音には、キリストの奥義、神様を味わう答え、サタンに勝つ力があります。この福音によってすべてのことの中で、ただ神様の御前に出て神様が与えてくださる新しいことを受け取る奥義が祈りです。このとき、時空を超える神の国が臨むのを見るようになります。

2. 神様の時刻表

神様に会えない人間にとっての職場は、単なる生計の手段に過ぎません。しかし、神の子どもであり Remnant である私たちには、職場は神様がともにおられる現場です。私たちが職場や学校の時刻表に従っているように見えますが、事実上、神様の絶対時刻表の中に入っているのです。私の業務の中に、神の国が臨み、神様の絶対計画が成し遂げられて仕える祝福がすでに入っています。

この奥義を握って現場にいる神の子どもの出会いと結束が必要です。神様はモーセとともにいた人々を通じて出エジプトとカナン征服を成し遂げられました。パウロとローマ人への手紙 16 章の人物を通じてローマ福音化を完成されました。少数の人でもこの奥義の中にいる人は絶対契約を実現させるために仕えることができます。

契約の祈り

神様が与えてくださった奥義と神様の時刻表に集中して生きて、現実の問題にだまされず、答えに留まることがありませんように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

現実的ショックに勝つ道

契約と夢を握って出会う現実
天国ではなく地獄のように見えることのほうが多いでしょう。

職場の現実がこうだとは思わなかったという
カルチャーショックがやって来るときに
私たちはどうすべきでしょうか。

「当然性」

神様から離れた世の中の本質を見るなら
当然だと思えるようになります。

「必然性」

神様が福音を握った私をこの現場に送られた理由は明らかです。

「絶対性」

私があるこの現場に本当に必要な絶対的な答えは何でしょうか。

ヨセフのように神様がともにおられる事実を先に確認して、
感謝する祈りから始めてください。
神様に向かって契約を握って黙想する短い祈りを始めるときに、
神様が現場と現実を変えて行かれるでしょう。

22

M A Y・土

職業と 237 宣教

創 41:38 そこでバロは家臣たちに言った。「神の霊の宿っているこのような人を、ほかに見つけることができようか。」

新 500 番 なみさかまく世の海 (旧 258 番 なみさかまく世の海)

- 聖句暗唱 _ ピリ 1:6
- 聖書通読 _ ヨシ 13-14 章

職場生活や学校生活を送る全ての人々が持った秘密の武器があります。「福音を持つ私が現場のレビ人」ということです。神様は私たちを、霊的問題が解決しないまま成功したり成功しようとする人々がいる現場に立てられました。この現場で私たちが味わうことは、福音を持つ 24 時祈りです。これは間違った刻印、根、体質を変化させる答えの道になります。どうすれば、この道を私の職業と 237 宣教につなげることができるのでしょうか。

1. いやせるなら

神様は私たちに先にいやす力から与えることを願っておられます。福音、祈り、伝道を理解すれば、創造前から隠された三位一体の神様の奥義を味わうことができます。その力で個人と現場と時代をいやすことができます。福音と御座をつなげる祈りを味わう人はいやしの主役となり、自分の職業で 237 宣教がつながります。

2. 237 を生かせます

いやしの奥義と力を持つ人々を通して、全世界 237 か国が生かされました。数人によってエジプトがいやされると、その答えは 237 に広まりました。ダニエルと捕虜たちはバビロンをいやし、神殿再建の礎を築きました。パウロとそのチームは、サタンに完全に掌握されたローマをいやして生かしました。私たちの祈りは時空を超えて働きます。契約を握って深い祈りの中に入れば良いのです。その結果、私の職業は 237 を生かす宣教の道具となります。

永遠の刻印、根、体質が、ただ福音とみことばになれば、必ず少数の弟子が出てきて、つながって一つになるでしょう。そして、その福音は全世界 237 か国に伝わるようになっています。

契約の祈り

神様、今日も制限されない神様のみことばを握って真の祈りを始めますように。この福音が全世界 237 か国に伝わる恵みを答えとしてください。

Q.

私は誰でしょうか

私のアイデンティティを決める要素は多くあります。

誰の子ども
どの学校の学生
どの会社の社員
どの事業の産業人

それ以外に多くの要素が私たちを定義しています。

しかし、私は天の国籍を持った神の子ども

神様は私を誰だと言われますか。
神様は私を誰だと呼ばれますか。
そして、私たちは何を持っていますか。
父が与えてくださったものを見つけて味わう
答えの時間を持ってみてください。

人生と現実を見る目が変わるでしょう。